

学年
通信

魂知輪

令和6年4月19日
第7号
小代中学校3年生
発行者:梅谷俊平

短所は『無くす』のではなく『上手く付き合う』

自分の弱点は、すぐに改善されないから弱点なのです。「良くしたい」、「得意になりたい」という願望は人間誰もが持っています。勝負に負けたい、と思って戦う人などいません。ですが、「もし負けてしまったらどうしよう」と不安になり、自分の持っているパフォーマンスが出来なかった、なんてことも経験あるのではないのでしょうか。

2年前に亡くなられたアントニオ猪木という人がいます。プロレスラーや、政治家として活躍され、「元気ですか！」でおなじみの猪木さんが、あるプロレスの試合前にインタビューを受けました。アナウンサーが、「もしこの試合に負けるようなことがあったら、勝負の時の運という言葉では済まないこととなりますが…」と言ってマイクを向けたら、ウォーミングアップをしながら猪木さんは、何と言ったと思いますか？気になる人は、調べてみてください。

梅子の部屋でも、あえて長所の話ではなく、短所の話をしました。誰にだって弱点はあります。どうぞ、マイナスに捉えないでください。『自分らしさ』という表現が合っているかはわかりませんが、その短所を活かして、自分の長所を伸ばしてほしいと思います。

余談ですが、あるボクシング選手が、あなたの短所は何ですか？と質問されて、短所って何？と聞き返したところ、あなたの弱点を教えてください、と質問の言葉を少し変えて質問し直しました。すると、目の横を指さしながら「こめかみ」って言ったそうです。

このぶんしょうはイリギスのケブンツリジだいくのけゆきんうのけつか、にんげはもじをにしんきするときそのさしいよとさいごのもさじえあいてつればじばんゆんはめくちちややでもちんやとよめるというけゆきんうにもづいとてわざともじのじんばゆんをいかれえてあまりす。

人間の脳というのはきちんと出来ているようで結構いい加減な所があるんですね。あと、思い込みで判断してしまうのも危険なこともありますね。さあ、脳をフル回転させて、元気に行きましょう！



授業中の様子をお届けします。英語では Ben E. King の『Stand by Me』を歌った後に、ペア学習をしています。大型テレビには『Powerful』と書かれています。力強く、元気に授業に臨んでください。

理科の時間は、血統書付きの犬の話をしているところにお邪魔しました。将来藤井先生は、柴犬を買いたいそうです。私は、犬とか猫とか苦手なので、金魚がいいな～と思っています。

梅子より梅男の
ほうがよかった？



担任の目

順番の話

- ① 『やってはいけないことをさせない』
- ② 『やらなければいけないことをさせる』
- ③ 『やりたいことをさせる』

人間、やりたいことをしたい、させたい、と思うのが普通です。もちろん、その通りなのですが、そこに至る前に①②の段階を踏めているか、ということが大事ではないでしょうか。①②を飛ばして③ばかりになってしまうと…大変なことになります。これは、私が教員になった時から常に先輩の先生が生徒に話されていた内容です。この機会にお話しました。